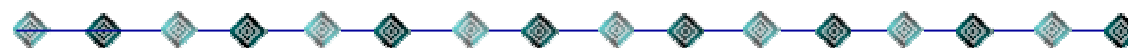


2003年度 決算説明会資料



株式会社 サン・ジャパン
2004年5月19日

1 . 2003年度決算概況

1. 業績

連結

売上高 6,290百万円 (前期比 49.9 % ↑)

当期利益 480百万円 (前期比 39.5 % ↑)

単体

売上高 5,121百万円 (前期比 25.1 % ↑)

当期利益 411百万円 (前期比 26.1 % ↑)

2003年度実績 前年比【連結】



単位：百万円

	2002年		2003年		前年比
	数 値	構 成 比	数 値	構 成 比	
売 上 高	4,195	100.0%	6,290	100.0%	149.9%
営 業 利 益	619	14.8%	825	13.1%	133.4%
経 常 利 益	588	14.0%	817	13.0%	138.7%
特 別 利 益	-	-%	9	0.1%	-%
特 別 損 失	-	-%	1	0.0%	-%
当 期 純 利 益	344	8.2%	480	7.6%	139.5%

2003年度実績 前年比【単体】



単位:百万円

	2002年		2003年		前年比
	数 値	構 成 比	数 値	構 成 比	
売 上 高	4,093	100.0%	5,121	100.0%	125.1%
営 業 利 益	602	14.7%	726	14.2%	120.6%
経 常 利 益	566	13.8%	705	13.8%	124.6%
特 別 利 益	0	0.0%	17	0.3%	3,773.3%
特 別 損 失	-	-%	-	-%	-%
当 期 純 利 益	326	8.0%	411	8.0%	126.1%

2003年度実績 予想比【連結】



単位:百万円

	期初予想値		2003年		達成率
	数 値	構 成 比	数 値	構 成 比	
売 上 高	6,134	100.0%	6,290	100.0%	102.3%
営 業 利 益	829	13.5%	825	13.1%	99.6%
経 常 利 益	808	13.2%	817	13.0%	101.1%
特 別 利 益	-	-%	9	0.1%	-%
特 別 損 失	-	-%	1	0.0%	-%
当 期 純 利 益	476	7.8%	480	7.6%	100.9%

2003年度実績 予想比【単体】



単位:百万円

	期初予想値		2003年		達成率
	数 値	構 成 比	数 値	構 成 比	
売 上 高	5,041	100.0%	5,121	100.0%	101.6%
営 業 利 益	700	13.9%	726	14.2%	103.7%
経 常 利 益	703	14.0%	705	13.8%	100.3%
特 別 利 益	-	-%	17	0.3%	%
特 別 損 失	-	-%	-	-%	%
当 期 純 利 益	408	8.1%	411	8.0%	100.9%

販管費実績



単位：百万円

	2002年		2003年		前年比
	数値	構成比	数値	構成比	
給与手当	181	25.6%	217	27.1%	119.9%
研究開発費	-	- %	20	2.5%	- %
旅費交通費	32	4.6%	47	5.9%	146.4%
その他	499	69.8%	532	64.5%	106.5%
販管費合計	713	100.0%	817	100.0%	114.5%

(数値は連結)

バランスシート概要 【連結】

単位:百万円

		2002年		2003年		増減
		数値	構成比	数値	構成比	
資産の部	流動資産	2,862	84.4%	3,778	84.8%	916
	固定資産	523	15.4%	673	15.1%	150
	繰延資産	6	0.2%	5	0.1%	0
	資産合計	3,391	100.0%	4,457	100.0%	1,065
負債の部	流動負債	628	18.5%	978	21.9%	349
	固定負債	144	4.3%	169	3.8%	24
	負債合計	772	22.8%	1,147	25.7%	374
少数株主持分		-	-%	226	5.1%	226
資本の部合計		2,619	77.2%	3,083	69.2%	464
総資産		3,391	100.0%	4,457	100.0%	1,065

バランスシート概要【単体】



単位:百万円

		2002年		2003年		増減
		数値	構成比	数値	構成比	
資産の部	流動資産	2,688	80.9%	3,259	77.8%	570
	固定資産	627	18.9%	926	22.1%	298
	繰延資産	6	0.2%	5	0.1%	0
	資産合計	3,322	100.0%	4,191	100.0%	868
負債の部	流動負債	612	18.4%	1,008	24.0%	396
	固定負債	144	4.3%	169	4.0%	24
	負債合計	756	22.7%	1,177	28.1%	421
資本の部合計		2,566	77.3%	3,013	71.9%	446
総資産		3,322	100.0%	4,191	100.0%	868

キャッシュフロー概要【連結】



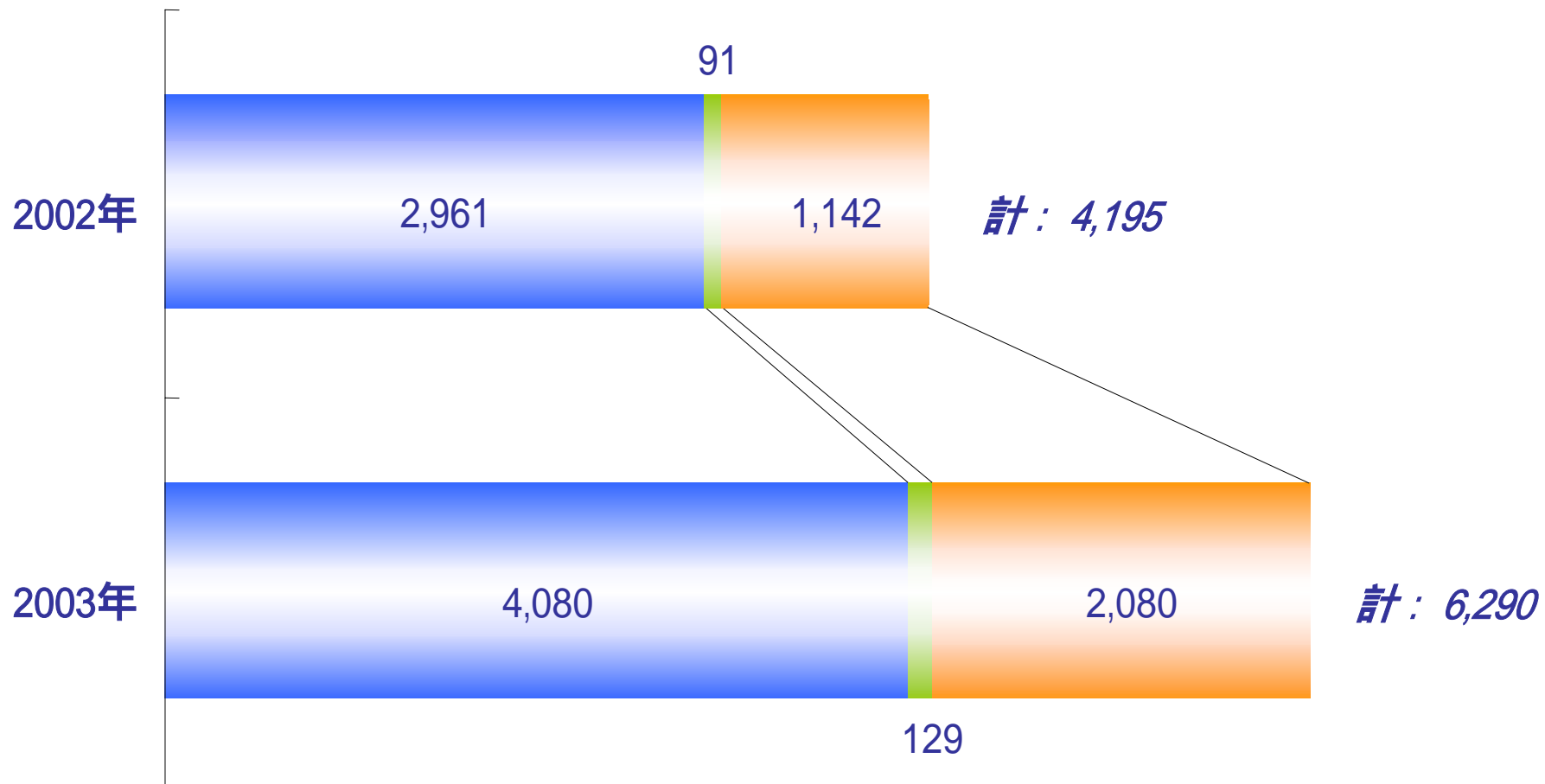
単位：百万円

	2002年	2003年	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	213	551	764
投資活動による キャッシュ・フロー	207	167	39
財務活動による キャッシュ・フロー	478	14	493
現金及び現金同等物 期末残高	1,453	1,775	321

事業区分別売上高推移

■ システム開発事業 ■ ソフトウェア製品事業 ■ 情報関連商品事業

単位: 百万円



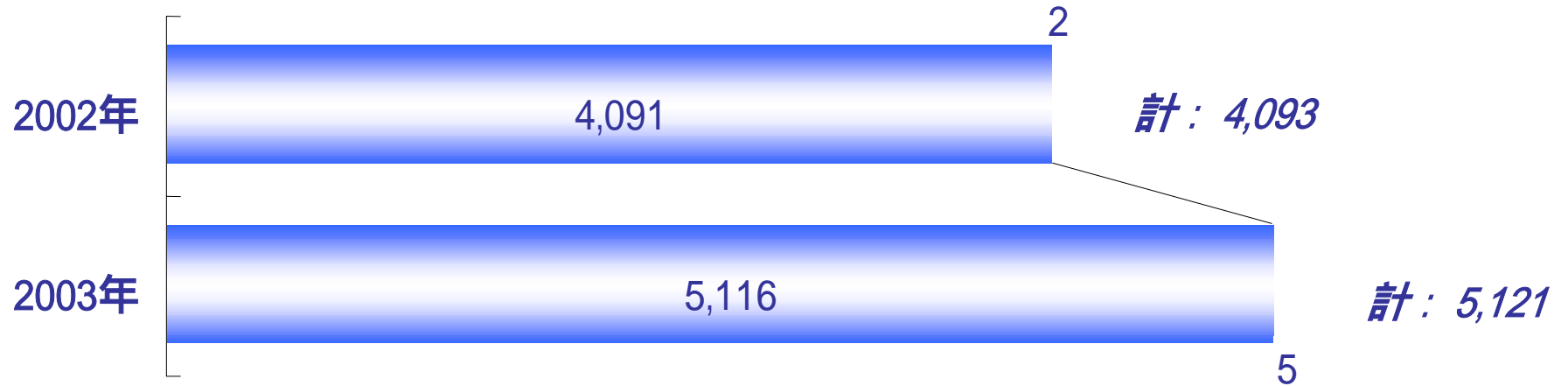
所在地別売上高推移



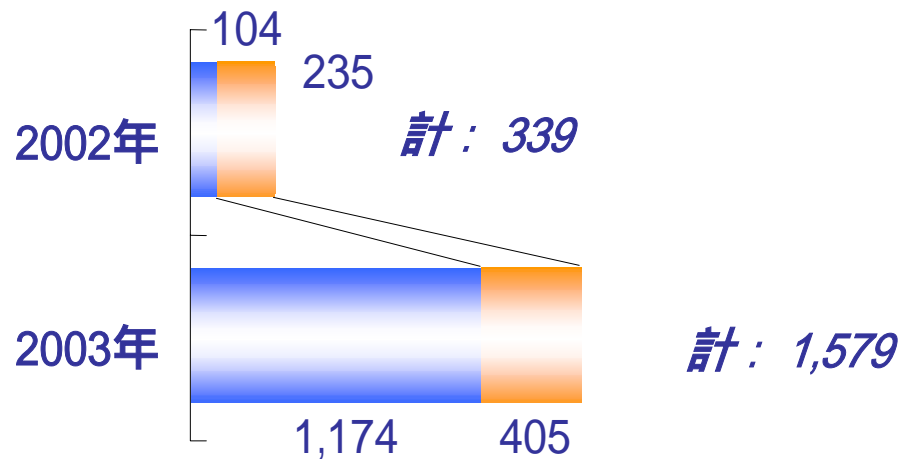
数値は連結消去前のもの

■ 外部顧客に対する売上高 ■ 内部顧客に対する売上高又は振替高 単位:百万円

【日本】



【中国】



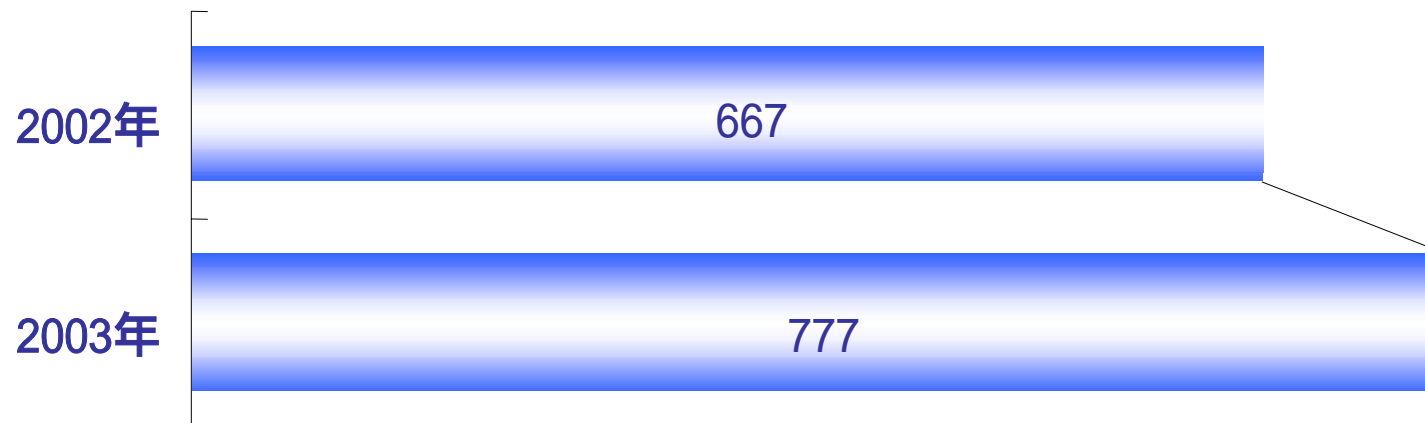
所在地別利益高推移

数値は連結消去前のもの

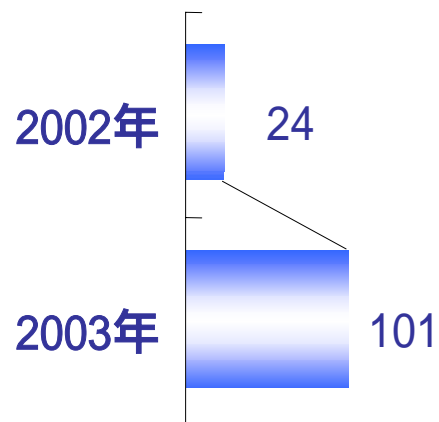
単位:百万円

— 営業利益

【日本】



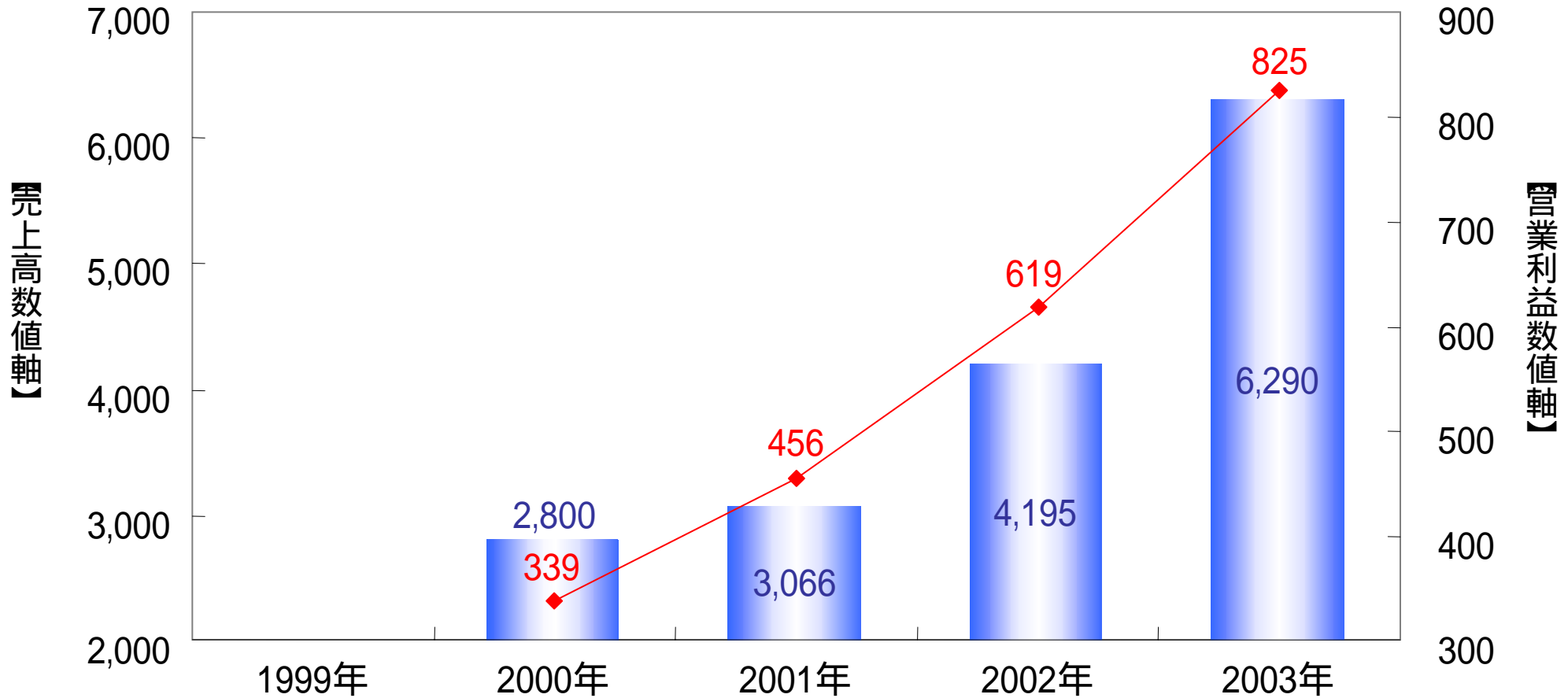
【中国】



売上・営業利益推移【連結】



単位：百万円

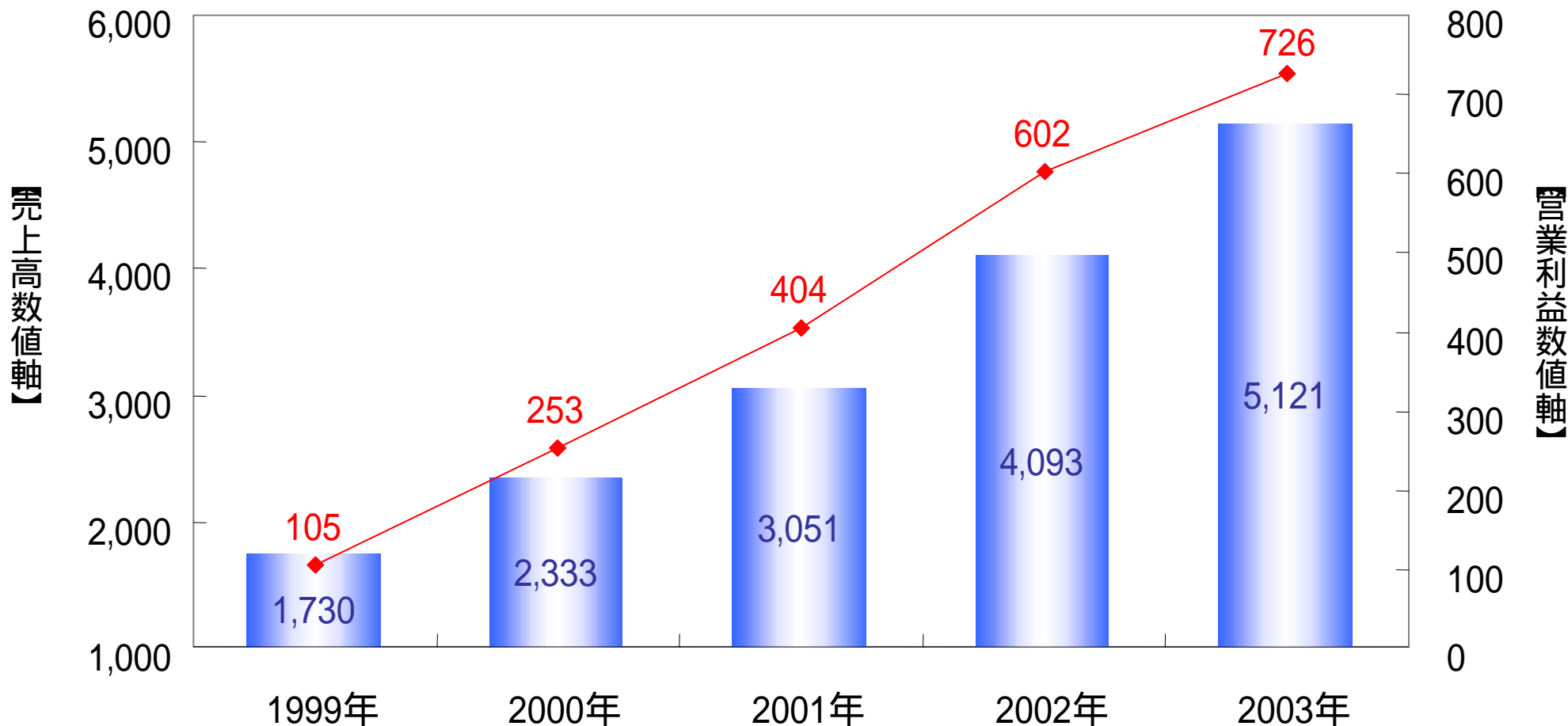


2000年度より連結財務諸表を作成しております

売上・営業利益推移【単体】



単位:百万円



		1999年	2000年	2001年	2002年	2003年
連 結	売上高営業利益率 (%)	-	12.1	14.9	14.8	13.1
	1人当り売上高(千円)	-	11,202	12,566	13,898	10,625
	自己資本比率 (%)	-	53.8	68.9	77.2	69.2
	R O E (%)	-	21.6	16.3	15.3	16.9
単 体	売上高営業利益率 (%)	6.1	10.9	13.2	14.7	14.2
	1人当り売上高(千円)	22,471	23,337	26,307	34,115	37,940
	自己資本比率 (%)	30.4	55.1	67.3	77.2	71.9
	R O E (%)	7.7	18.7	16.4	14.9	14.8

2. 事業展開について

日本市場

➡ 3～5年以内に売上150億円の実現

- 中堅ソフトウェア会社との経営統合による企業スケールの迅速な拡大
- 特定分野に強いソフトウェア会社との資本提携もしくは事業アライアンスによるソリューション能力の向上

エンドユーザ

日本大手SIer

中国市場

➡ 3～5年以内に売上150億円の実現

- 日本企業との事業提携によるアドバンテージの確立
- 中国大学・中国企業等との事業提携による事業拡大
- 北京、上海等、大都市圏への事業拠点の拡大

中国国内の成長分野

- テレコム
- 自動車
- 電力
- 政府PJ

日本大手SIer

中国進出日系企業

相乗効果

日本市場

➡ 3～5年以内に売上150億円の実現が十分可能な体制に

- (株)ティー・シー・シーとの経営統合実現
- 金融決済、情報セキュリティなど、特定分野に強いソフトウェア会社との資本提携・事業アライアンスの強化

エンドユーザ

日本大手SIer

中国市場

➡ 3～5年以内に売上150億円の実現へ、今期が正念場

- 複数模索中
- 複数模索中
- 北京、上海、蘇州等に事業拠点確立

中国国内の成長分野

- テレコム
- 自動車
- 電力
- 政府PJ

日本大手SIer

中国進出日系企業



相乗効果



日本市場

➡ 2008年までに売上200億円の実現

- 引き続き中堅ソフトウェア会社との経営統合を図り、規模と特徴のあるSIへ
- 特定分野に強いソフトウェア会社との資本提携もしくは事業アライアンスによるソリューション能力の向上

エンドユーザ

日本大手SIer

中国市場

➡ 2008年までに売上150億円の実現

- 日本企業との事業提携によるアドバンテージの確立
- 中国大学・中国企業等との事業提携による事業拡大
- コンテンツサービス等新しい分野へのチャレンジ

中国国内の成長分野

- テレコム
- 自動車
- 電力
- 政府PJ

日本大手SIer

中国進出日系企業



相

乗

効

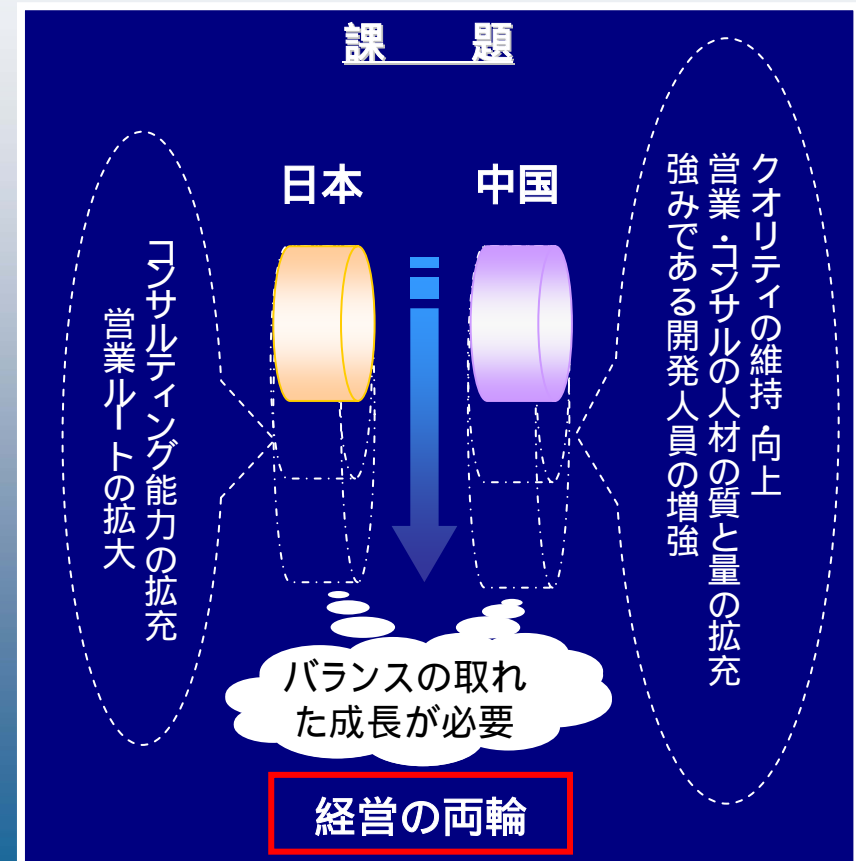
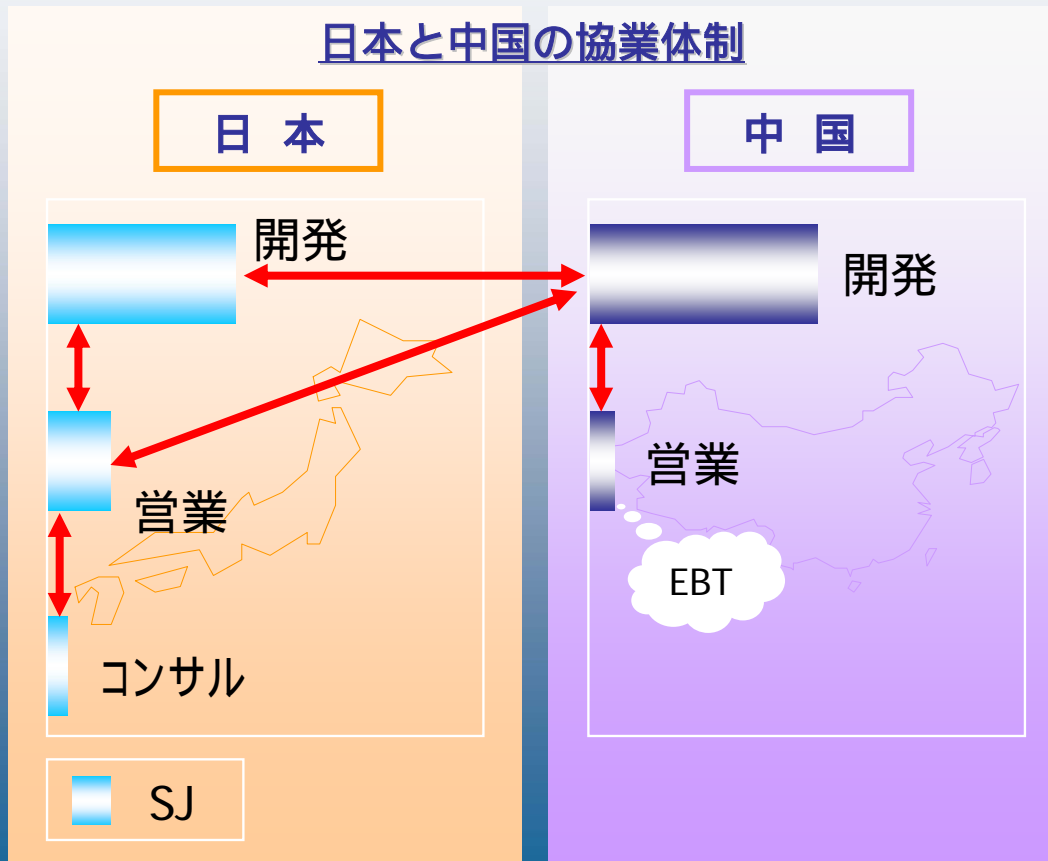
果



3 . 株式会社ティー・シー・シーとの 経営統合について

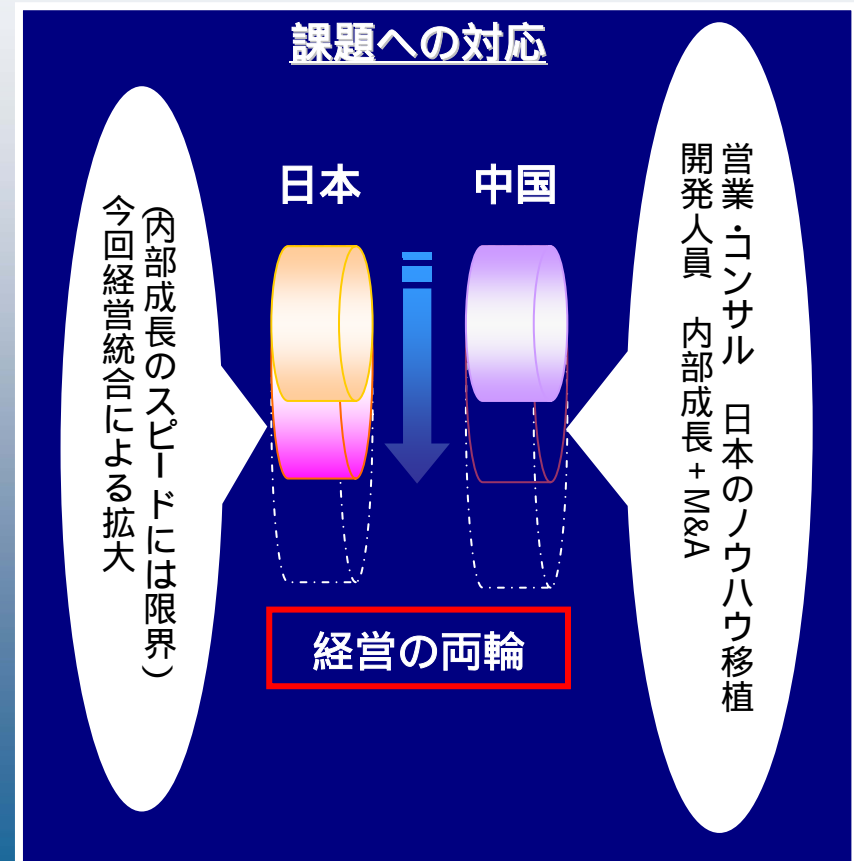
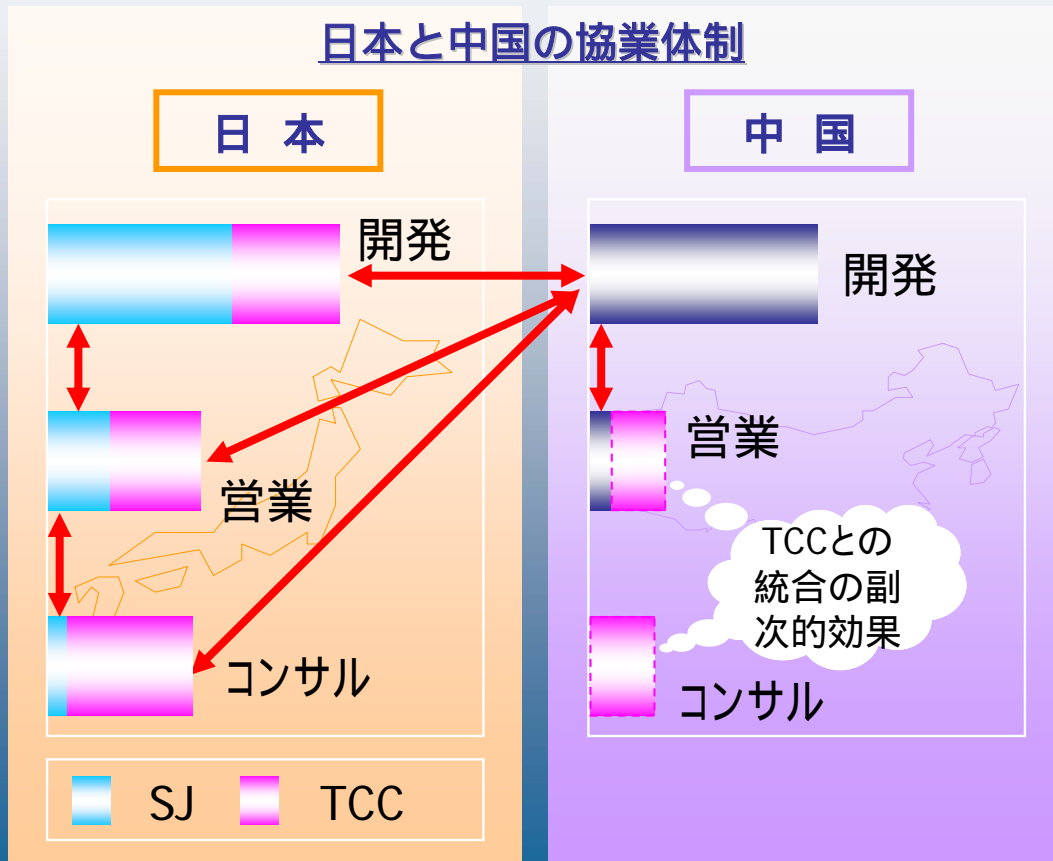
1. 現 状

「日本市場の為の分散開発」から「中国市場も含めた協業体制」への移行期



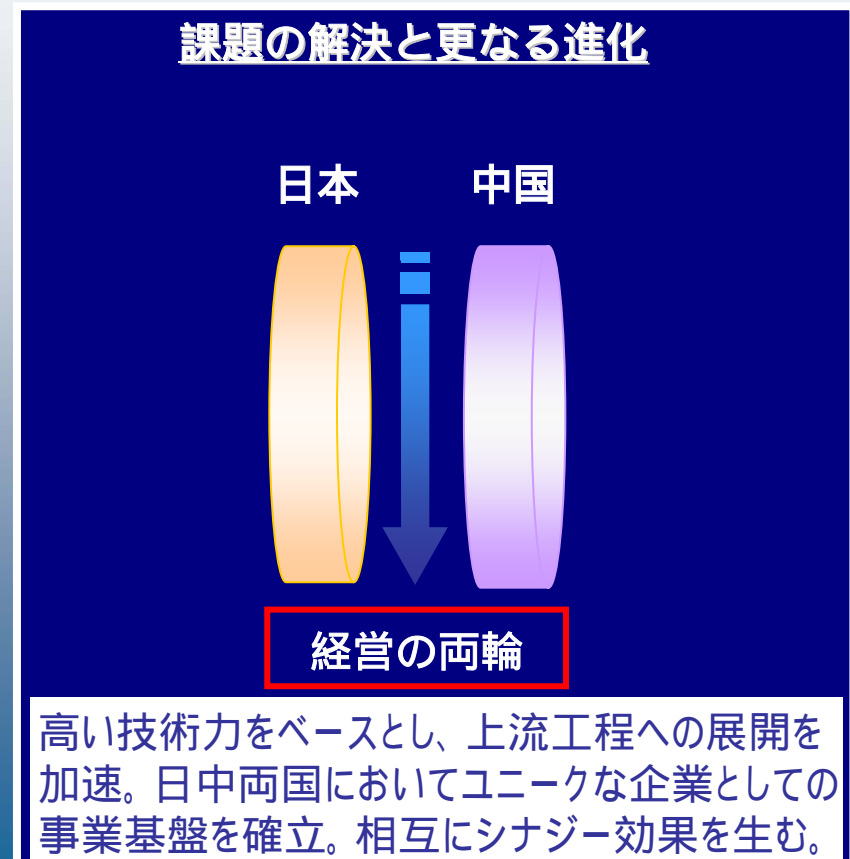
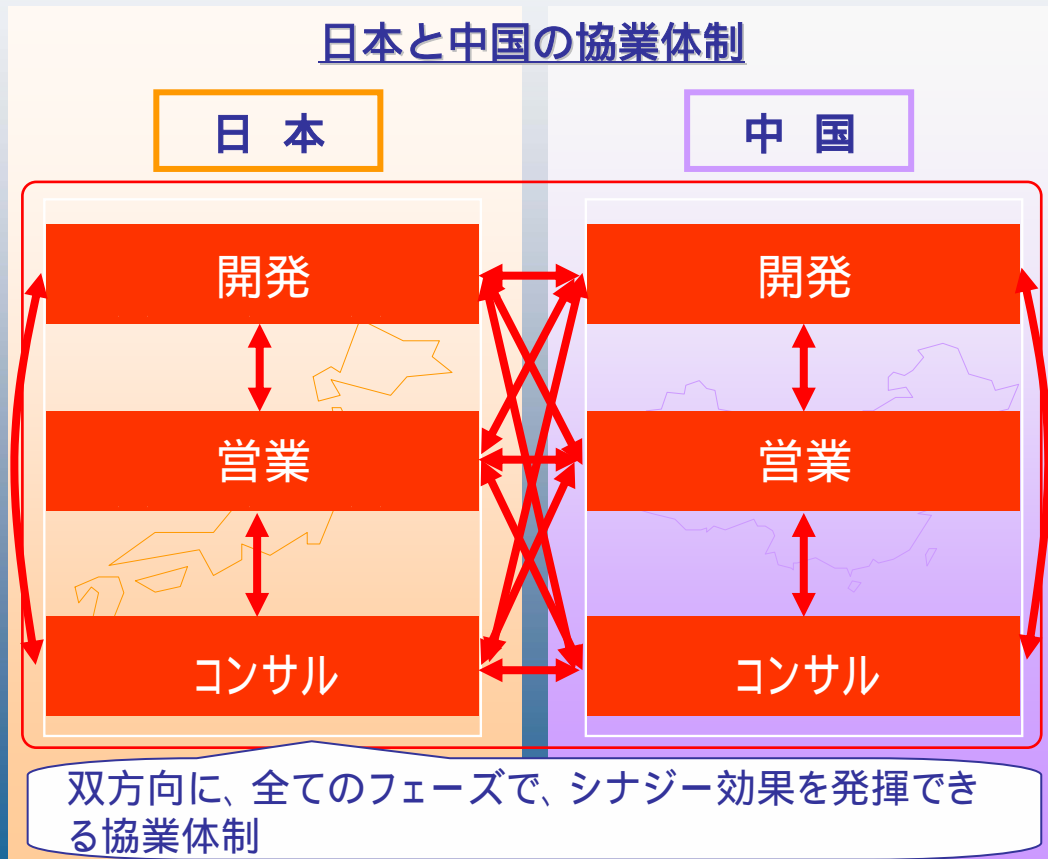
2. 今回の経営統合

中国における総合的な展開を見据えた国内事業基盤の整備



3. 将来

日中両マーケットに対応できる双方向の協業体制



経営戦略における位置づけ

【参考】持株会社構想イメージ図

日本・中国間のコントロール機能

- ・ 分散開発体制の管理
- ・ 経営企画 / 市場調査
- ・ M & A計画
- ・ 研修機能

東証上場

2315

中国における

- ・ 中国マーケット向営業
- ・ 中国マーケット向コンサル機能
- ・ 中国マーケット向開発機能
- ・ 日本発注案件の開発機能

中国市場
上場

日本における

- ・ 営業管理機能
- ・ コンサル管理機能
- ・ 開発管理機能

日本における統括機能

中国における統括機能



スキーム



株式交換による(株)ティー・シー・シーとの経営統合

スケジュール

株式交換契約書締結

2004年5月13日

株主総会(両社)

2004年6月29日(予定)

株式交換期日

2004年10月9日(予定)

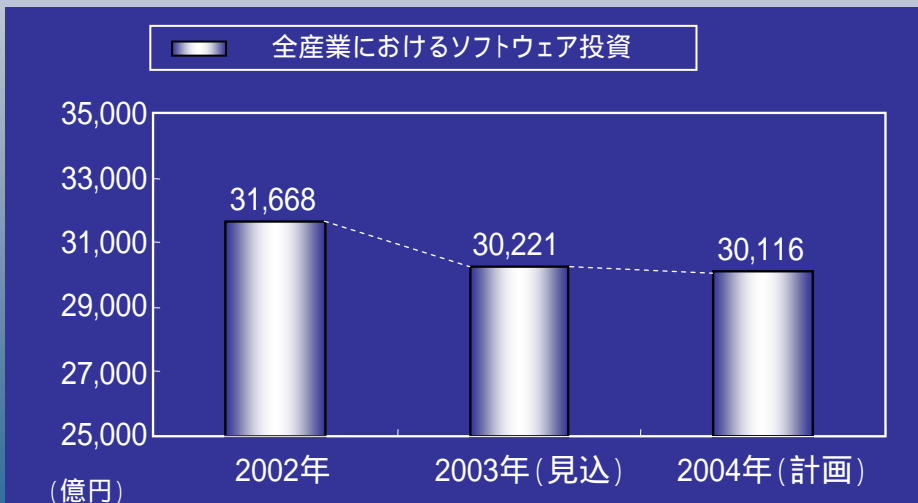
1. 国内情報サービス業界の競争激化

- ▶ 長引く不況により情報関連投資の引締め意識が強まる
 - 顧客要求の高度化
 - 取引先の選別激化



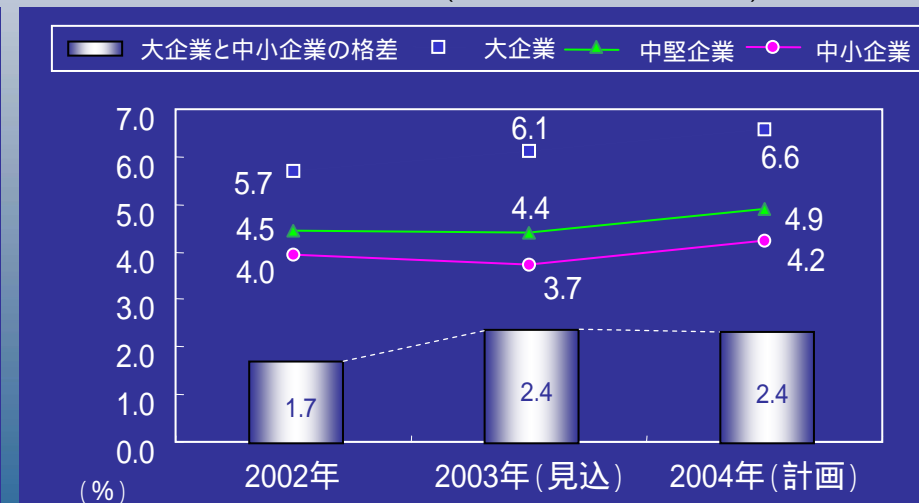
「特徴が明確」で「総合力」と「持続力」を有する、一定規模以上の情報サービスベンダーが高収益を確保

● 全産業におけるソフトウェア投資額の推移



出所：日銀短観 (2004年2月調査時点)

● 企業規模別経常利益率 (情報サービス企業)



出所：日銀短観 (2004年2月調査時点)

2. 中国市場の成長性

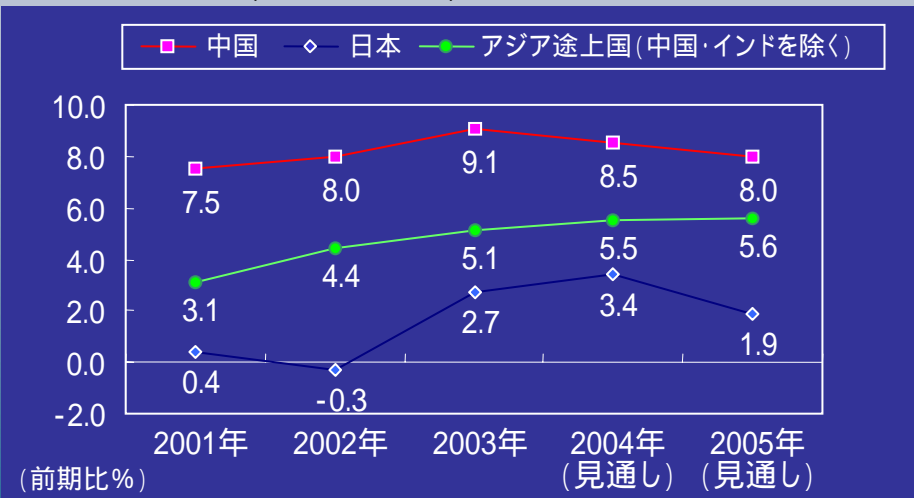
▶ 全体経済及び情報サービス市場の高い成長率

- GDP：今後も8%程度の成長が見込まれる
- 情報サービス産業の市場規模：2年間で約2倍に成長(00年～02年)



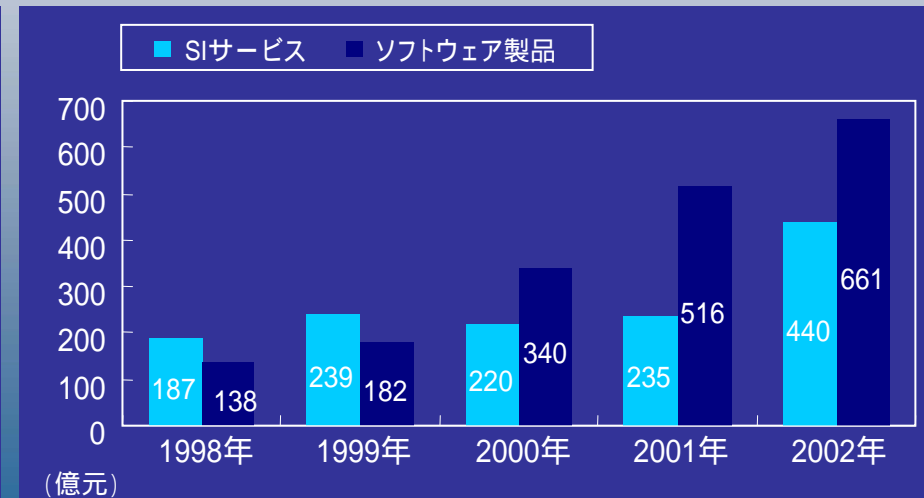
市場拡大の波に乗り、事業展開を加速するためには、企業体力、人的資源をさらに充実し、日本で培った開発ノウハウを速やかに展開することが必要

● 経済成長率(GDP成長率)



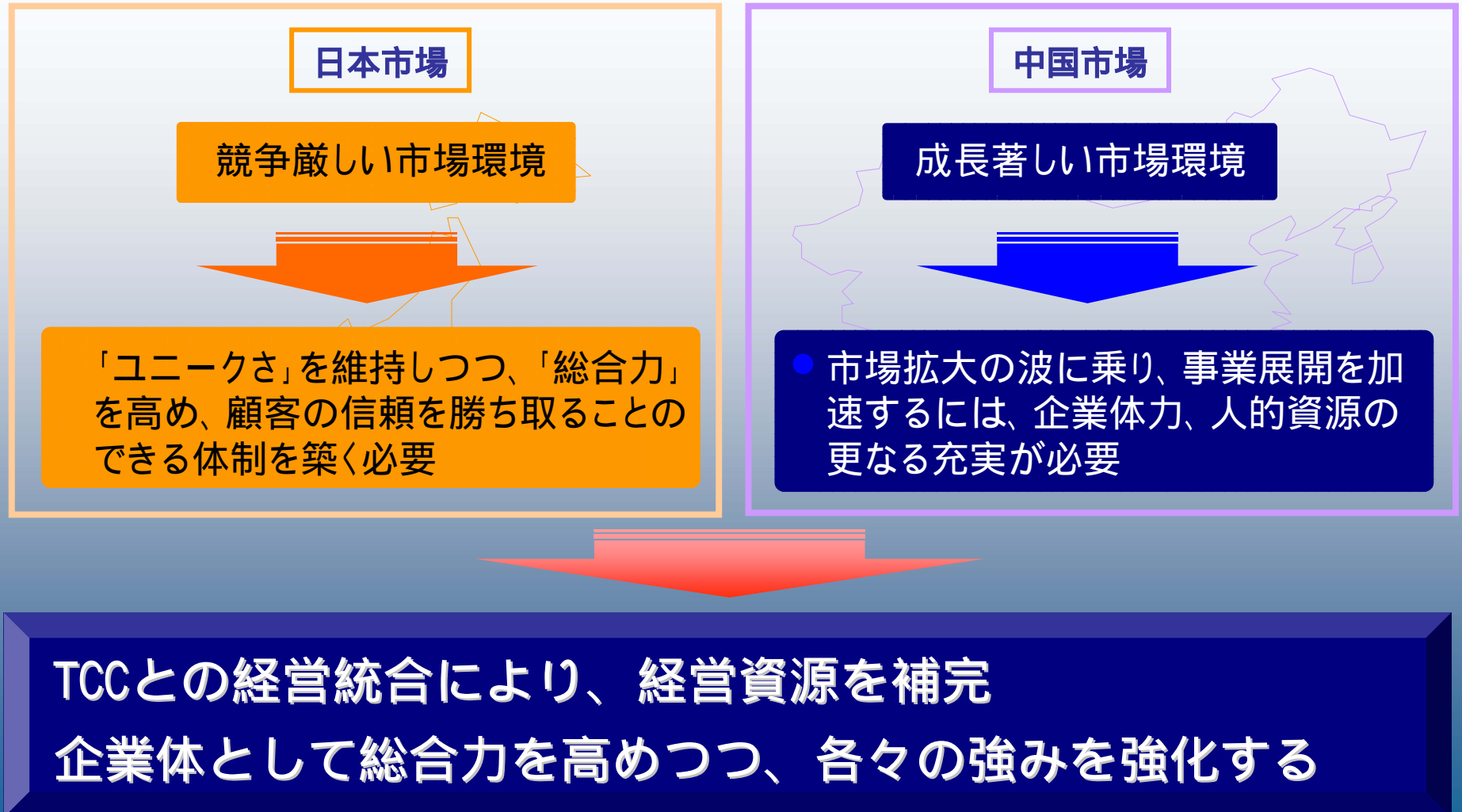
出所：IMF2004年4月見通し

● 中国情報サービス産業の市場規模



出所：電子情報産業年報 等

3. 必要とされる対応



1. SJとTCCの概要と特色

	SJ (2004.03.31現在)	TCC (2003.12.31現在)
主な事業内容	システム開発事業を中心とした 「情報サービス業」	ソフトウェア開発
設立年月日	平成元年7月14日	昭和44年8月22日
資本金	968百万円	360百万円
総資産	4,457百万円	2,428百万円
従業員数	592名	389名
主要取引先	NTTコムウェア株式会社 株式会社電通国際情報サービス ソフトバンク・テクノロジー株式会社	日本ユニシス株式会社 日本IBMソリューションサービス株式会社 株式会社野村総合研究所
特色	技術力の高さに定評 他社に先駆け、中国子会社との「分散開発体制」を実現し「高品質・短納期」な開発サービスを提供 業務系のノウハウに弱い コンサルティングに強い人材が不足	金融・産業・ネットワーク関連に強み (特に金融系コンサルティングに定評) 技術者の人材派遣ノウハウが豊富 開発力に弱い 中国での事業展開は単独では困難

2. 統合によるシナジー効果について

日本市場

- コンサルティングから開発まで一貫したサービス提供
- 総合力を保ちながらのコア・コンピタンス追求可能に
- 投資余力、人材(質・量)の充実による大型案件受注
- 企画力強化による新事業領域の開拓

フルサービス体制

コア・コンピタンス

大型案件の受注

新事業開拓

中国市場

- TCCのノウハウを生かした金融分野での業務拡大
- スケールメリットを生かした子会社スタッフの早期増強
- TCCの上海子会社追加による中国生産拠点の充実化
- 人員の増加、生産拠点の増加による大型案件受注

金融業務の拡大

人員の増強

現地生産拠点

大型案件受注

4 . 2004年度の業績見通し

2004年度業績見通し【連結】



単位：百万円

	中間期		通期	
	数 値	前 期 比	数 値	前 期 比
売 上 高	3,060	119.6%	10,500	171.1%
営 業 利 益	226	118.3%	1,200	144.9%
経 常 利 益	222	122.7%	1,170	145.0%
当 期 純 利 益	129	126.5%	1,480	311.6%

通期の業績予想は、平成16年10月9日の株式会社ティー・シー・シーとの経営統合を前提としたもので、当社の連結通期予想に株式会社ティー・シー・シーの連結下期予想を合算し、統合費用を織り込んだ上、暖簾代を当期で一括償却する見込みのもとで算出したもの

2004年度業績見通し【単体】



単位:百万円

	中 間 期		通 期	
	数 値	前 期 比	数 値	前 期 比
売 上 高	2,480	119.5%	6,205	123.1%
営 業 利 益	193	123.7%	848	121.1%
経 常 利 益	178	120.3%	818	116.4%
当 期 純 利 益	96	111.6%	466	114.2%

利益配当金について

- ➡ 成長の為の内部留保を念頭に置きつつ、積極的に株主還元を行う所存
- ➡ 配当性向については、30%を目安に実施の方針

一株当たり配当金と配当性向の予定

	2002年実績	2003年予定	2004年予定
1株当たり配当金	1,233 円	1,500 円	1,500 円
配当性向	29.6 %	29.6 %	29.6 %

株式分割の影響を遡及調整した数値

本資料の記載事項は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。今後の業績につきましては、様々な要因によって予想数値と異なる可能性がありますので、あらかじめご承知おきください。